

笑顔大好き!

子ども人権啓発委員会だより

第1号

平成28年7月発行

枚方市PTA協議会

子ども人権啓発委員会



こんにちは。子ども人権啓発委員会です。

この委員会は、枚方市立の幼稚園・小学校・中学校（計75校園）の全PTAで構成されている『枚方市PTA協議会』の中にあり、生活指導委員会や給食委員会などと同じく、各校からどなたかが委員として参加されています。

この委員会では、子どもの持つ権利について認識を深めつつ、子どものこと、家族のこと、学校のこと、子どもを取り巻くいろんなことについて、委員相互で話し合ったり講演会を通じて子育てのヒントをもらうなかで、少しでも肩の力を抜いて楽しく子育てができるようなコツを、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

一年間に数回ですが、活動のご報告としてこのようなお便りを発行いたします。
どうぞ、よろしくお付き合い下さい。



★★ 平成28年度の活動予定 ★★

- * 7月1日 全体会
- * 10月頃 分散会 10人程度のグループで座談会形式で実施します。専門家をお呼びして子育てのヒントなどをいただく予定です。
- * 12月頃 研修会 内容については検討中です。委員でなくても参加できます。
お知り合いとお誘いあわせてお気軽にご参加下さい。
- * 2月頃 全体会 一年の締めくくりの会です。
- * その他、年に数回「子ども人権啓発委員会だより」を発行予定



【枚方市PTA協議会 子ども人権啓発委員会 役員紹介】

活動3年目！たくさん共感できる1年にしたいです。

参加された方にホッとしていただける和やかな活動をめざします。

今年度も沢山の方々との出会いを楽しみにしています。

皆さんと一緒に学び活動を楽しみたいと思います。

皆さんの出会いを大切に有意義な活動にしたいです。

皆さんと学び、分かちあい、考えていくたいと思います。よろしくお願いします！

測上万貴（山田中）菊谷久志（中宮北小）土井圭子（第一中）白石しのぶ（長尾西中）重村ルミ子（氷室小）

【第一回全体会・講演会】

『子どもとともに生きる

～人権の視点を学び、わたしらしい子育てを～』

子ども情報研究センター理事 今橋 千晶 氏

47校園65人参加

7月1日(金)輝きプラザきららにて、子ども情報研究センター理事の今橋千晶さんをお招きし、第一回全体会を開催しました。

講師の今橋さんは3人の子育て中に子ども情報研究センターの電話相談員の養成講座を受講し、以来、相談員として電話対応を続けてこられました。講座受講中は「母でない自分」という考え方に戸惑い、子どもの話からしか自分の話ができなかったそうです。



講演の中で、子どもの友人で虐待が疑われる子が泊まりに来たときに、泊めるかどうか、また親に居場所を知らせるかどうか、小グループで話し合いました。心配している親の側に立つと知らせて当然ということになりますが、家庭以外に安全な居場所を求めている子どもの気持ちを尊重すると、親に知らせることはその子を追い返すのに等しい行為です。本当に子どもを尊重するということの難しさを実感させられるケース検討ディスカッションでした。一人ひとり価値観が違うということを意識する機会にもなりました。



私たちは普段「子育て」と言いますが、子どもを主体にすると「子育ち」になります。子どもは自分で育つ力を持っているので、子どもの力を信じて自分で成長していく様子を見守ることが重要だというお話は、多くの参加者の皆さん的心に響いたようでした。

～ 終了後アンケートより ～

- ・子どもの人権と大人（親）の責任は必ずしもイコールにならないことがジレンマに感じる。
- ・子どもとの関わり方に悩むよりも子どもを見てしっかり話を聞いてあげようになりたいと思った。子どもが自分の意見や気持ちを言えるようにしていきたい。
- ・自分の寿命を考えたことがなかった。子どもが生まれた時の自分の年齢をグラフに書いた時、残された時間は長いようで短く感じ、子どもとの時間を大切にしたいと思った。
- ・父親の暴力による家出で、他人の子を家に泊めることについて、正直子どもの人権と同時に親権も考える必要がある。連絡をせず泊めた場合、他人の子が更に辛い目にあったのは…。他人の子の生命に責任が持てるのか疑問が残った。
- ・親がなんでも決めるのではなく子どもの主張にも耳を傾けて、『子育て』だけでなく『子育ち』してもらえるようにしていきたいと思った。

★この他にもたくさんの声をいただきました。ありがとうございました。
講演記録は近日中に「枚方市PTA協議会」のHP“子ども人権のページ”に掲載する予定です。興味のある方はのぞいてみて下さい。

<http://www.e-ptanet.net/>

